広報きたうら

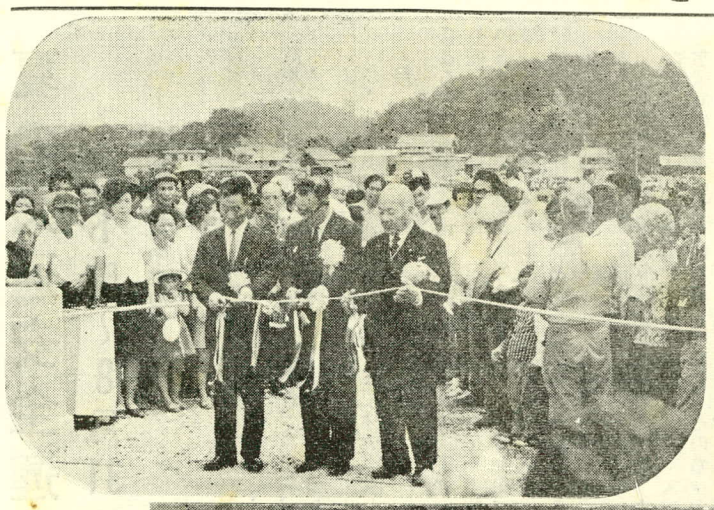
第111号
発行所　北浦村役場
北浦村大字山田
発行人
北浦村長　高柳庄次郎
さんゆう社印刷所

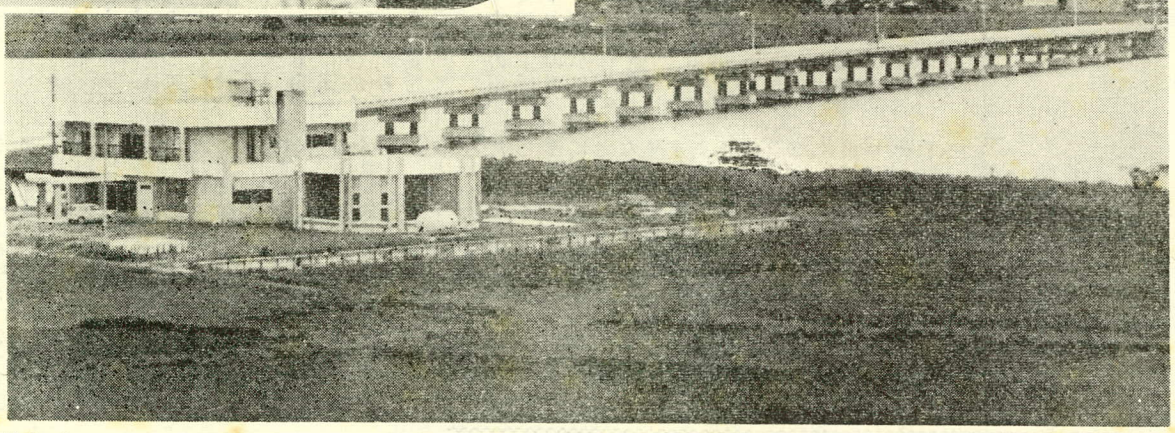
できたぞ鹿行大橋

長年の夢かなう鹿行大橋

鹿行大橋の開通式が十日午前十時から行なわれ、式に関係町村長、知事代理など多数が出席しました。

渡りぞめ恒例の三代夫婦は中根の前村長真家襄之（六八）さん一家など五組の三代夫婦を先頭に渡りぞめが行なわれました。





左上は、ハサミを入れる、高柳庄次郎村長（右）、江幡義雄知事代理（中）飯島久大洋村長（左）

右は鹿行大橋の全景とたもとの行方郡老人福祉センター

あいさつ

鹿島港の竣工に先がけて鹿島両郡を結ぶ鹿行大橋の開通式を挙行いたしますことを欣快と存ずるものであります。

当地方の交通は、北浦の水運によって開発されてきたのでありますが、近時交通機関の発達により、却てその水が禍して、文化、経済の開発より取り残されるという状態におかれたのであります。この北浦によって二分された行方、鹿島両半島を結ぶ為に是非架橋をと言う声は、地域住民の切なる願いであったのであります。この度この願いがかないました事に対し、県ど当局をはじめ関係県議員諸公に対して深甚なる感謝の意を表する次第であります。

これによりまして両郡の交流が、密になります事は勿論鹿島港より学園都市を結ぶ最短距離となります事は申すに及ばず、各方面への距離を短縮されます事による両郡の開発は、急速に進展される事と信ずるものであります。更に交通不便なるが故に顧みられなかつた、奥水郷としての北浦の景勝も広く紹介され、釣の名所たる観光資源の開発には大きく期待されるものがあると信ずるものであります。

この北浦の周囲を二分するという画期的な架橋の竣工を心から祝福しご挨拶といたします

北浦村長　高柳庄次郎

あらまし

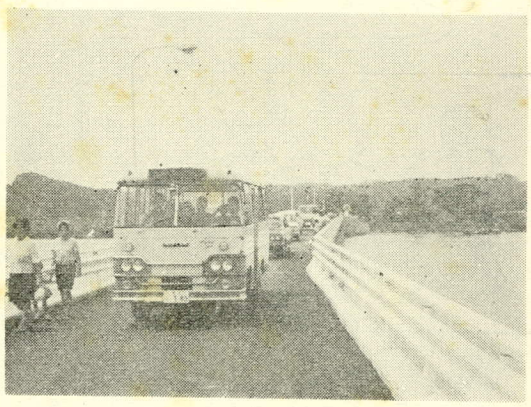
7月10日、私たち村に住むものにとつて長年の夢であつた馬渡と大洋村札を結ぶ〃鹿行大橋〃が竣工、開通式を行いました。この鹿行大橋は、県で推進している鹿行地域開発や地域住民の努力とあいまって、昭和四十一年七月、架橋工事が本決まりとなり本年六月末完成をみたものです。

今まで大洋村へ行くのには鉾田町を経由していくか、渡し船でいかなければなりませんでした。当然、ここに住むものにとって橋がほしい、車で自由に行ききできる大きな橋がほしいとの声が上がるのは当然であったと思います。

そこで県当局でも、住民のつよい熱意により昭和三十七年に橋台付近の測量を行い、昭和三十八年十二月に沿岸6ケ町村で「北浦村馬渡大洋村札間架橋促進期成同盟会」（会長、高柳庄次郎）が結成されて、各方面に架橋建設を呼びかけた結果、鹿行開発や道路整備計画の重要なポイントとして、県当局にも認識されて以来昭和三十八・九年と続いて架橋地点の地質調査、測量等が行なわれました。しかし水深が深く、地盤が軟弱地盤のためその前途が心配されましたが、期成同盟会や地元県議のつよい熱意と要望により昭和四十一年七月に架橋工事本が決まりとなり、昭和四十二年四月に橋脚二十基の完成を見たのでありますが、土地買収に手間取り、橋ゲタ工事の遅れ心配されましたが本年五月橋ゲタ工事が開始され、急ピッチに工事が、六月下旬すべての工事が終り今日にいたつたわけです。

鹿行大橋は大洋村札↓北浦村馬渡↓玉造町とつながる農免道路（県道札玉造線）のかけ橋として建設されたのであります。この農免道路は現在計画されている路線、大洋村札↓北浦村馬渡↓玉造町↓出島村↓土浦市とつながるもので玉造・出島間には干拓事業時につくられる大堤防が道路になるものです。これによりますと鹿島港と研究学園都市の最短距離となりますことのほか、各方面への距離が短縮されますことは、両郡の開発は急速に進展されると思われます。

さて、鹿行大橋の概要ですが、長さ、四〇四・六三メートル、巾員四・〇メートル（中央待避所六・〇メートル）であります、上部構造の橋ゲタは活荷重合成鋼板ゲタ二一基を用い、下部構造の橋台はT型鉄筋コンクリート二基を用い、同じく橋脚は鋼管パイル二〇基、使用した鉄材（鋼材）は六百十三㌧、セメント二百七十㌧とぼう大な量です働いた労務者のべ五千人、用した費用は一億二千八百五万円であります。



鹿行大橋をパレードをする車

日本脳炎の予防について

日本脳炎の発生する時期になってきました。おそらくことしも多くの人びとをおそうことでしよう。県内の昨年の発生は、疑似患者も含めると十九名、うち真性患者十三で三名が死亡しています。

日本脳炎の感染経路は

この病源体のウイルスの直経は二〇～三〇ミリミクロン（一ミクロンは一ミリ㎜の百万分の一）といわれます。この日本脳炎ウイルスは最初蚊（カ）によって主に豚（ブタ）の体内に注入繁殖されて再びコガタアカイエカの媒介によって健康な人にうつされます

日本脳炎の症状は

日本脳炎の潜伏期は4日から14日くらいです。この病気は突然39～40度の高熱で始まります。初期症状は激しい頭痛全身のだるさ、食欲不振、おう吐、けいれん、不眠、各種神経系統麻ひ症状等ができます。極期には高熱と同時に意識障害、けいれん、不完全まひをおこし、この時期に多くの患者は死亡します。6日をすぎ一時小康状態をもち、いつたんは熱がさがりますがこのまま全部が治るわけではなく、中には10日目ころに肺炎を併発することにより再び熱を出し、この時期に死亡することも少なくありませんから十分注意することが必要です。

予防対策はどのように

蚊（カ）によつて日本脳炎ウイルスが媒介されるということですから、カに刺されないようにすればこの病気はかかりません。これは確実にはなかなかできないことです。

現在、日本脳炎の予防は、予防接種にたよる以外に予防の方法がないようです。いまの予防ワクチンは、効果はすぐれているばかりでなく、副作用もほとんどありませんから、発生の多い乳幼児、小学生、または高年令者は、流行期のおそくとも半月前までに予防接種を済ませておいて免疫性をつけておくことが必要です、そのほか、流行時には暑い炎天下に無帽で長く出ていないように、また過労をさけ、睡眠を十分とることも必要な条件です。

予防接種を受け、ふだんから健康に注意して体力を養っておくことが予防対策として最良と思われます。

議会報告

六月二十四日、昭和四十三年北浦村村議会第三回定例会が開かれました。当日提案された議案は五議案でしたが、内容のあらましは次のとおりです。

○北浦村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正により選挙関係の引き下げによる条例改正であります。

○北浦村非常勤消防団に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等共済基金法施行令の一部改正により団員退職報償金の引き上げに伴なう条例改正であります。

○北浦村税条例の一部を改正する条例

○北浦村国民健康保険税の一部を改正する条例

北浦村の国民健康保険税は所得割四〇％、資産割一〇％均等割三五％、平等割一五％という原則をもっています。このため毎年、その所得や資産状況などを考慮してそれぞれの税率を改正しています。ことしは、所得や資産額が伸びているため、所得割の税率百分の一六を一・五六に、資産割百分の一八・一を二〇・〇にしました。一方、均等割（被保険者一人当り）八百八十円を千八十円に、平等割（世帯当り）千九百八十円を二千三百五十円に増額し、原則にそうように、バランスをとったわけです。

また減税措置として世帯主を除く被保険者一人当り四万円を加算した金額内の所得者（たとえば五人家族の場合4人×4万＝十六万円以内の所得者）は四割の減税対象者でしたが、この場合十八万円（4人×四万五千円）まで減税対象となります。

一方、十一万未満の所得者は均等割三百円を三百五十円の減税に改め、十一万円以上の四割減税対象者は均等割四百五十円を五百三十円とそれぞれ減税分をふやしました。

○北浦村計画審議会設置条例

村では、振興計画策定にあたつて、広く村民の方にこの計画樹立とその円滑な実現を図り、その基本構製計画についての審議を経るための機関として設置するためのものであります。

掲示板

県警察官募集中

☆受験資格

昭和十八年四月二日から昭和二十六年四月一日までに生まれた男子

☆試験期日

昭和四十三年九月八日（日）

☆受付期間

昭和四十三年七月一日から昭和四十三年九月七日

☆問い合わせ先

茨城県警察本部警務課または最よりの警察署でおたずね下さい。

引きうけます内職相談（鉾田）

鉾田町に内職相談所が新設されました。この内職相談所は、家庭の外で働くことのできない方にたいし内職についてのあらゆるご相談に応するために設けられたものであります。内職を希望される方あるいは、内職希望者を募集されたい事業主の方は、住所の確認できるものを持参して下さい。すべて無料で相談に応することになっています。

場所
鉾田公共職業安定所内
鉾田町塔ケ崎
電話㈡二一三三

相談日
毎週水曜日　金曜日
午前九時～午後三時まで

参院選の結果

参議院議員の通常選挙は、7月7日行なわれ、当村は即日開票を行いました。

当日の投票状況は次のとおりですが、投票率は五七％と前回を二％を上まわりましたが県下平均投票率六一％を三％下まわりました。

開票状況は

有権者	六、九一一
投票者	三、九六二
棄権	二、九四九
投票率	五七、三三％

7月の納税

固定資産税

第2期

公民館出張徴収

7月30・31日

夏の交通安全運動

7月1日～8月31日

― とくにめだつ子供の事故と無免許運転事故 ―

毎年のことですが交通事故は、夏期と年末にかけて多く発生します。昨年の事故は一万一千五百人で、一番事故が多かった月は、8月一、三八六件、12月一、三〇三件、7月一、二七二件、11月一、二〇四件の順となっています。事故数と傷者数はほぼ件数に比例して上下していて、死者は7月が一番多く四十八人、9月四十四人、1月、8月各三十五人となっています。

こどもの交通事故防止　こどもの交通事故は、夏休みにはいると、屋外で活動がぶえるだから、急にふえてきます。

○幼児の事故原因は〝ひとり歩き〟がその大部分です。簡単な交通のルールは折にふれて教えこむ一方、危険な道路で避けぜないように

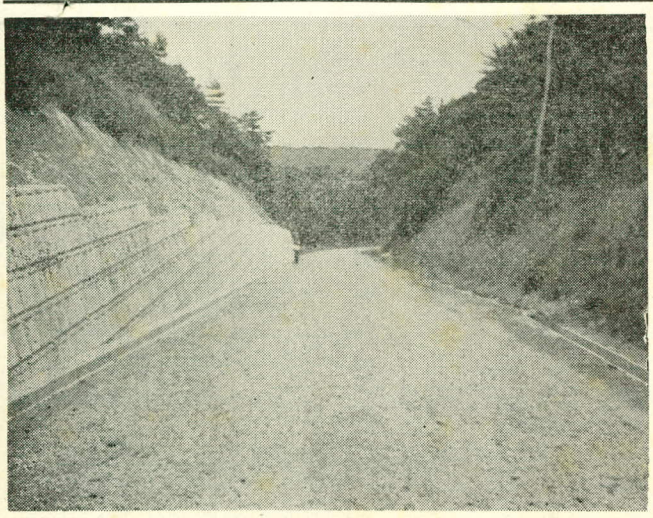
○学童では〝車のすぐ前や後を横断〟したため事故にあつています。また、小中学生の自転車に乗っている間の事故も多いようです。家庭でも交通規則をじゅぶん指導してください。

居眠り運転の防止　七、八月はふだんの二倍の居眠り運転事故が起っています。この事故の特徴は、対向車との正面衝突をはじめ、通行人ははねる、家にとびこむなど重大な事故を起こしています。居眠り運転の原因は過労からくるものです。いつも自分のからだを最高の状態に保ちましょう。運転中にねむたくなったら、車をとめてねむけをよくさましてから、正常な状態で運転するよう努めてください。

飲酒運転の防止　少しの酒を飲むと注意力、スピード感がにぶり、そのちょっとの誤った動作が大事故につながってしまいます。飲酒運転での事故を起した状況は年令別では二十五才から二十九才までが最も多く、曜日別では土、日曜日の週末が多く、時間別では午後六時から十一時までの夕刻から夜にかけて多いようです。暑いからといつて勤めの帰りや避暑地などでの飲酒はやめましょう。

無免許運転の追放　夏は中学校生、高校生あたりで無免許運転をする者が特に増加することが予想されます。無免許運転をなくすにはまずそうした、運転しやすい環境をつくらないことがたいせつです。運転免許証のない者には絶対に車を貸さないようにするとともに、無断で車を持ち出さないような車の管とエンジンキーの保管を厳重にしておきましょう。

モーターバイクによる事故防止　昨年の二輪車の事故は二千四百十二件で、スピードの出し過ぎや一時停止違反などで死亡したものは百二十人、負傷者三千百人で、死亡は全事故の二十四パーセントに当ります。二輪車にのるときはスピードを出し過ぎないように十分心がけるとともに必ずヘルメットを着用しましょう



農免道路一部開通

役場うら～北浦中～小貫まで四・五キロを三ケ年計画で結ぶ農免道路建設事業も、一年次分の工事も終わり、役場うら～山田バイパス間一、一六〇メートルが完成、開通しました。

この農免道路は、耕運機などで使用する農業用ガソリンにかける税金をもとにつくられる農村漁業用の道路です。

この道路は、ガソリン税の還元金と村、県の負担金を合わせ三ケ年で四千万円の事業費が予定されています。

夏まけの対策

七月も中旬を過ぎると暑さもいよいよ本格的になってきましょう。

日本の夏は、温度と湿度が高いため、とくに体にこたえるといわれます。どんなに日ごろから健康を誇っている人も、この高温多湿の夏になると、ひどく疲れをうったえるようになります。そして「夏まけ」という現象がおこるのです。

これは、温度や湿度や気圧の変化で、体内のホルモンのバランスがくずれるからだと説明されています。

そこで、夏まけの対策として次の二つの点が考えられます。

①ビタミン類を豊富にとること。

②体内の新陳体謝をよくするために、「酸」をとることよく、疲れたときに甘いものを食べるとよいといわれますが、甘いものを吸収するために、多量のB₁が必要になります。それでなくても夏は、B₁の消費が盛んですから、かえって体がだるくなるということになりかねません。

むしろ、梅干し、すっぱいくだもの、酢のぎいた野菜サラダ類を多くとるよう心がけたほうが賢明ということになりましょう。

ただ、あまり神経質にあれやと考えると、かえってマイナスです。要は、バラエティに富んだ食事を十分とり、よく眠る……これがなによりたいせつです。その上で、前に述べたような注意を怠らなければ、夏まけをするようなことはないはずです。

さらに、暑いからといってごろごろしないで、積極的に体を動かし、あせをかき、おなかをすかせて食事をとるという何の変てつもない生活方式が、結局いちばん夏まけ対策といえるかもしれません。

保険料の有利な払い込み方

簡易保険の保険料は月掛けがたてまいとなっていますがこれを一年分まとめて払い込むと、一ケ月分の保険料額だけ割引かれます。つまり、毎月払いであると一年に十二ケ月分の保険料を払い込まなければなりませんが、この制度を利用すると十一ケ月分ですむわけです。この割引き分を利子の先取りと老えますと、実に八分三厘三毛という高利回りとなります。六・八月の二ケ月を「集金確保の月」として加入者のみなさんに、保険料をとどこおりなく払い込んでもらうよう、全国の郵便局を通じて呼びかけるとともに、この有利な保険料前納払い込みの利用をおすすめします。

くわしいことは、もよりの郵便局におたづね下さい。

善意

＊さきごろ、県善意銀行より老人福祉センターに、本三五冊が寄贈されました。さっそく控室の図書コーナーに……

＊山田の原正衛さんは、教育委員をやめるのを記念して、校内の小中学校に国旗を寄贈されました。生徒、先生は大よろこび。

夏休みに健康な心身を育てよう

▷ 夏休みの過ごし方 ◁

うっとうしい梅雨空が晴れると、もうすぐ、こどもたちが待ちに待っている楽しい夏休みがやってきます。

そして、こどもたちは、集団生活を送ってきた学校を離れて、家庭を中心したそれぞれの生活に入っていくことでしょう

この長い夏休みが近づくにつれて、親は、わが子に対して、どうこの休みを過ごさせたらよいかあれこれ心を配っていると思います。

各家庭では、わが子の体力性格および能力に応じて学校と連絡をとり、今年の夏休みの生活設計をすることをおすすめいたします。

夏休みには何よりも健康なからだを作ることがたいせつです。たとえば、一学期に実施した身体検査や検診の結果をみて、治療を要するものを親子で話し合い、夏休み中には治療してしまおうと、心がけることが肝じんです。むし歯のように、ふだんからなかなか通院が困難な病気については、病院や通院時間を話し合い、休み中に根気よくかよつて治してしまうという決意をさせることが、親として心がける大事なことです。

時間のけじめをつけた生活をさせよう。

こどもは、学校を離れた解放感から、ともすると生活が不規則になりがちです。特に起床と就寝の時間など、子供の年令に応て、親子で話し合い、一日一日のけじめをもつた生活をおくるようしむけていきましょう。

テレビと学習について

学習は、できるだけ朝の涼しいうちにするよう時間を決めましょう。そしてこの時間だけは、こどもが勉強に没頭するように、家の中の騒音を止め、とくに、テレビやラジオのスイッチを切つておくことは親として忘れてはならないことです。

こどもがテレビを見過ぎ、勉強がおろそかになると不満をもつまえに、むしろ、親がテレビの良い番組について話し合いをし、時間を切つていっしよにみることも必要でしょう。NHKでは、夏休み向けの特別教育が、各学年向けに放送することになっていますから、あらかじめ学習表に組み入れていくなど、積極的な活用のしかたをもつとくふうしていくべきでしょう。

ともすると、低俗的な番組をおもしろいからといつて長い時間みてしまうものですがこれは何にも子どもだけに限ったことではありません。このような面については、夏休みに入る前に、教師と親と子が真剣に話し合っておくことが必要です。人間は、ともすると安易なものに、気の向くままとびついていきがちですが、こどもなりにしっかりと自覚させることはとは、とてもたいせつなことです。みたいものをがまんして、きっぱりとスイッチを切ることがたいせつです。これはお子さんが自省心をつくるだけでなく自律的に生活していく態度に直接結びつくものであり、そして、この自律的に生活をしていく態度づくりこそ夏休みの生活を送る上でたいせつなことです。

たばこ消費税クイズ

北浦村たばこ小売商工会

鉾田たばこ販売組合と鉾田地方たばこ販売協力会では次の要領で、たばこ消費税クイズの募集を行なっております。皆さん進んで応募して下さい。

問　題　あなたの村の43年7・8月のたばこ消費税はいくらでしょう

応募要領

応募用紙　応募用紙はたばこ小売店でたばこを2個上お買上げの方にさし上げます。

応募〆切　8月31日

記入要領　たばこ消費税を記入する場合、単位は10円どまりとして下さい。

送り先　記入した応募用紙は、たばこ小売店にお渡し下さい。

発表　9月10日

審査　正解者はズバリ賞とする。1等から5等までの方の順位は各町村に納付された7・8たばこ消費税の金額に近いものから決める。同じ割合の場合は抽せんとし7・8月のたばこ消費税に対し誤差が20%をこえる場合は失格とする。

賞品　ズバリ賞　ハイライト 3,000本

1等賞　1人1,000本　2等賞　1人500本

3等賞　3人300本　4等賞　5人200本

5等賞　10人100本

ヒント　皆さんが自分の住んでいる村でたばこを買うと、1個(20本入り)について11円60銭のたばこ消費税に納められています。北浦村では昭和42年については、8,198,020円で、その内7・8月分では、2,309,690円になり、村にはなくてはならない有力な財源となっております。村を豊かにするために、たばこをぜひ地元でお求め下さい。

道路をよくしましょう

＝茶や桑の木が道路にでていませんか＝

村ごは道路を良くするために、毎年約1,700万のお金を使っています。しかし、お金をいくら使っても、皆さんの協力なくしては、立場な道路を維持して行くことはできません。道路を良くして、気持ちよく通れるように次のことにご協力下さい。

◉道に田畑の草やごみをすてないこと。

◉下水や陸田の水を流さないこと。

◉こさ払いをすること。

あなたの畑には、茶や桑の木が植えてはありませんか。そしてその枝が道に出ており、通行のさまたげになっていませんか。もしそのような所がありましたらいますぐ、こさ払いをして下さい。見通しをよくすることは交通事故の防止にもなります。